



建築の理屈を考えながら実際に建物を設計しています。
建築設計、建築の理論的研究、家具の製作など、多岐に
わたる活動を展開しています。

略歴

- ・博士（工学）一級建築士
- ・昭和41年7月生まれ
- ・平成2年東京工業大学工学部建築学科卒業
- ・平成8年3月東京工業大学大学院博士後期課程
単位取得満期退学

所属学会

- ・日本建築学会

研究紹介

建築設計・建築の構成形式に関する研究

【建築設計】

建築設計を通して建築の思考を深めること、また、逆に現代建築の構成形式を始めとする意匠研究の成果を設計にフィードバックすることを中心的な方針に据え、活動しています。具体的な活動としては、建築の実施設計、建築設計コンペティションへの参加、家具製作等の活動を展開しています。

【建築意匠・建築論】

研究活動としては、建物は床・壁・天井等の要素がどのように組み合わされて全体として出来上がるか（建築の構成形式に関する研究）、また、建築家は建築や都市をどのように捉え、言葉にしてきたか（建築家による言説に関する研究）等の研究を行っています。



熊本県総合防災航空センター/2018年

主な設計作品・著作

- ・熊本県総合防災航空センター（新建築 2018年10月号）
- ・HDY（新建築住宅特集 2011年5月号）
- ・日本工业大学百年記念館/ライラリ- & コミュニケーションセンター（新建築 2008年4月号）
- ・MUDMEN（DETAIL JAPAN 2006年12月号）
- ・モカラ・フォリー（新建築 2004年1月号）
- ・海老名の住宅（新建築住宅特集 2002年11月号）
- ・建築構成学 建築デザインの方法（実教出版 2012年）
- ・近代建築の証言（TOTO出版 訳書 2001年）

主な受賞歴

- ・くまもとアートプリズ 株式会社エバーフィールド木材加工場
新築設計アートコンペティション 最優秀賞（2020年）
- ・第21回木材活用コンクール2018 優秀賞・林野庁長官賞
(熊本県総合防災航空センター 2018年)
- ・日本建築学会作品選奨2010（日本工业大学百年記念館/ライラリ- & コミュニケーションセンター 2010年）
- ・東京建築士会住宅設計競技 住宅セレクションVol.2 家
の風景・風景の家 東拓賞（イイコヤ 2007年）
- ・代官山インスティテューション2003 最優秀賞（EPSP 2003年）